

社会福祉法人 柚の木福祉会

所在地 糟屋郡志免町
業種 社会福祉・介護事業
事業内容 児童福祉、障がい者福祉、高齢者福祉事業等
設立年 昭和55年
従業員数 143人(うち65歳以上 21人)

高齢者雇用制度

定年60歳(希望者全員65歳まで継続雇用。以降、一定条件のもと意欲がある限り継続雇用)



高齢者雇用の背景

高齢運転手の採用で考えを転換

当法人は児童の発達支援、障がい者の生活・就労支援、高齢者介護事業等をトータルに行っています。当初は高齢者を雇用する考えはありませんでしたが、今から7年前、65歳の送迎運転手(五島さん)の採用を契機に、その考えを大きく改めました。五島さんの運転技術は非常に優れていて、その正確で安全な運転は利用者様の評判もよく、安心して送迎を任せられます。また、従業員は誰でも利用者様を送迎することがあるため、バス運転の指導経験がある五島さんに運転講習を行ってもらったところ、従業員の運転技術が向上し、サービスの向上につながりました。このようなことから高齢者の力に気づき、現在は年齢に関わりなく採用しています。

高齢者雇用に係る取り組み

豊富な知識・経験を業務に活用

高齢従業員はこれまでに培った豊富な知識・経験を持っており、業務に役立ちそうなものは積極的に教えてもらっています。また、困ったことがあれば、高齢従業員に相談し、その意見も聞きます。当法人も仕事をする上で役に立つノウハウが増え、高齢従業員は会社から必要とされている実感を持つので、モチベーション向上にもつながっています。

スタッフの一人として

高齢者が働きやすい職場は良い職場であると考えています。職場では高齢者扱いせず、高齢従業員も一人のスタッフとして、全従業員で働きやすい職場づくりを心がけています。新しく入ったときは覚えることが多い職場ですが、高齢従業員も職場の先輩である若い従業員から仕事を学び、若い従業員もそのような高齢従業員を尊敬しています。



バスで利用者様の送迎をする五島さん

ひとこと 五島さん(72歳)から

定年後は貸切バスを運転する仕事がしたいと思っていたので、今の仕事には満足しています。70歳の時に退くことも考えましたが、「これからも宜しく」と言ってもらったので、非常に感謝しています。人の命を預かる仕事であり、やりがいがあるので、運転技術が落ちないうちは働きたいです。